

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第205号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月20日 13時00分ごろ	
発生場所	兵庫県東播磨港	
事故等調査の経過	平成21年7月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第十八住吉丸^{すみよし}、199トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 131857、北浦海運株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラ及び両舷ビルジキール損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、砕石約850トンを積載して東播磨港の高砂公共岸壁へ着岸作業中、平成21年5月20日13時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	<p>気象：平穏</p> <p>海象：平穏、潮汐 下げ潮の末期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、浅瀬が存在する岸壁付近で着岸作業中、浅瀬に対する配慮が適切でなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が東播磨港において着岸作業中、浅瀬に対する配慮が適切でなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	